

太田川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～水の都ひろしまを守る流域治水対策の推進～

●太田川では、上下流本支川の流域全体を俯瞰的にとらえ、流域に関連する機関が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進します。
【短期】 広島市街地（下流デルタ域の国管理区間）の堤防整備や水門改築等を実施。さらに近年の被災箇所や安全度の低い箇所の対策（国、自治体）を実施し、安全度の向上を図ります。また、府中町では立地適正化計画の作成を目指します。
【中長期】 広島市街地（下流デルタ域の広島県管理区間）、太田川下流部、中流部や各支川における浸水被害を防ぐため、河道掘削等（国、自治体）を実施し、流域における浸水被害の軽減を図ります。あわせて、立地適正化計画の運用、逃げ遅れゼロを目指した、多機関連携型タイムラインの推進、出前講座を活用した防災教育の推進などソフト対策を継続的に実施します。

区分	対策内容	実施主体	対策工程		
			短期	中長期	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	広島市街地を高潮浸水被害から守る堤防整備、耐震対策、防潮水門、排水機場整備等	太田川河川事務所、広島県、広島市	国：下流デルタ域（太田川下流部、天満川、旧太田川、元安川） 広島県：京橋川、猿橋川・広島市：御幸川		
	広島市街地を高潮浸水被害から守る護岸(改良)等整備、高潮対策	広島県、広島港湾・空港整備事務所	下流デルタ域（天満川、旧太田川、元安川）		
	太田川の浸水被害から居住地を守る堤防整備、河道掘削、堰の改築、堤防強化等	太田川河川事務所	下流デルタ域（太田川下流部、天満川、旧太田川、元安川） 太田川中流部		
	各支川の浸水被害から居住地を守る堤防整備、河道掘削、河道拡幅、護岸整備、堰の改築、堤防強化等	太田川河川事務所、広島県、広島市	国：三篠川、古川 広島県：矢口川、大毛寺川・広島市：小河原川 広島県：安川、府中大川、横川、鈴瀬川、根谷川、三篠川、龍川、奥迫川、湯坂川、馬賀川、関川、栄堂川、丁川、西宗川、小河内川 広島市：矢口地区 広島市：普通河川・調整池	国：三篠川、根谷川	
	利水ダム等(温井ダム、立岩ダム、柳森ダム等9ダム)における事前放流等の実施、体制構築	温井ダム管理所、中国電力(株)、太田川河川事務所	利水ダム等(9ダム)における事前放流等の実施、体制構築		
	ポンプ場の改築	広島市	旭町、大州、観音、庚午、温島地区ほか		
	雨水ポンプ施設等の耐水化	広島市、府中町	耐水化計画策定 雨水ポンプ施設の耐水化の実施(府中ポンプ場、宮の町ポンプ場、茂原ポンプ場、入川調整池) 下水道施設の耐水化		
	貯留管等の整備	広島市	吉島地区 三篠・観音地区	中心市街地の浸水被害解消に向けた更なる整備の推進	
	雨水幹線整備、改築	広島市、府中町	戸坂地区 上機町地区 府中1号幹線 茂原1号幹線鹿鹿2号幹線、府中2号幹線、宮の町幹線、受田幹線、永田幹線	中心市街地の浸水被害解消に向けた更なる整備の推進	
	森林の整備・保全、治山施設の整備	広島森林管理署、森林整備センター、広島県、市町など	森林の整備・保全、治山施設の整備		
	砂防堰堤等の整備による土砂流出対策	広島西部山系砂防事務所、広島県	砂防堰堤等の整備等		
	被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画の作成・運用	広島市、府中町	広島市：運用(作成済み) 府中町：作成予定(R4～R5)	運用
		止水板の設置に対する助成	広島市	運用中(内水浸水が対象)	
	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	多機関連携型タイムラインの推進	太田川河川事務所、温井ダム管理所、広島県、広島市、府中町、安芸太田町	多機関連携型タイムラインの推進	
出前講座を活用した防災教育の推進、水防訓練の実施		太田川河川事務所、温井ダム管理所、広島県、広島市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、府中町、安芸太田町、北広島町	出前講座を活用した防災教育の推進、水防訓練の実施		
洪水時の河川情報の見える化(水位・映像等)		太田川河川事務所、広島県、東広島市	洪水時の河川情報の見える化(水位・映像等)		
ハザードマップの作成・周知		広島市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、府中町、安芸太田町、北広島町	ハザードマップの作成・周知		
水防活動の効率化および水防体制の強化		太田川河川事務所、温井ダム管理所、広島県、広島市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、府中町、安芸太田町、北広島町	水防活動の効率化および水防体制の強化		
グリーンインフラの取組	生物の多様な生息環境の保全・創出、魚道改善等による生物の縦断的連続性の確保	太田川河川事務所	下流デルタ域（太田川下流部、天満川、旧太田川、元安川） 三篠川・古川	太田川中流部 太田川下流部 三篠川・根谷川	
	かわまちづくり	太田川河川事務所・広島県・広島市	元安川地区及び京橋川地区かわまちづくり(運用中)		
	小中学校などにおける河川環境学習など	太田川河川事務所、広島県、北広島町	小中学校などにおける河川環境学習など		
	温井ダム上流域等からの土砂バイパス等による生物の多様な生息環境の保全・再生	温井ダム管理所、中国電力	温井ダム上下流での土砂バイパス等		
	多様な水際環境の創出、滞筋や瀬・淵の保全	広島県、広島市	小河原川 安川、府中大川、横川、鈴瀬川、根谷川、三篠川、見坂川、関川、奥迫川、湯坂川、栄堂川、丁川、西宗川、小河内川		
	生物の多様な生息環境の保全・創出	広島県、森林整備センター、広島森林管理署	森林整備・治山対策における自然環境の保全		
	河岸緑地の整備	広島市	天満川・元安川 猿橋川		



■事業規模	
河川対策	約1113億円
砂防対策	約320億円【直轄砂防】
	約290億円【他流域含む広島県全体 R3～7年度】
下水道対策	約407億円【R2～R13年度】
海岸対策	約58億円【他流域等含む広島港全体 R2～R6年度】

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

太田川水系流域治水プロジェクト【事業効果（大臣管理区間）の見える化】

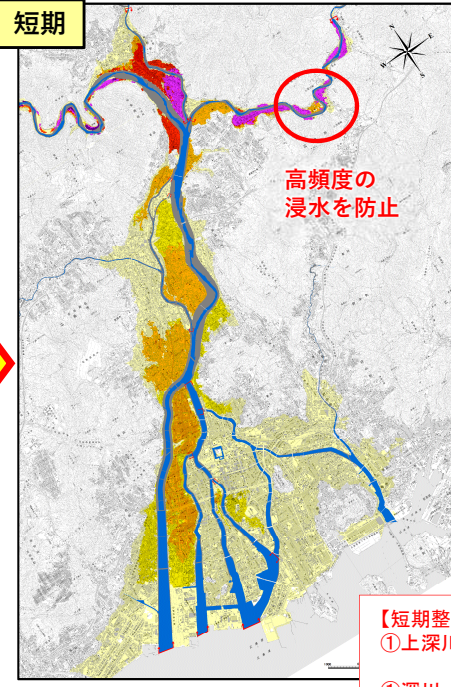
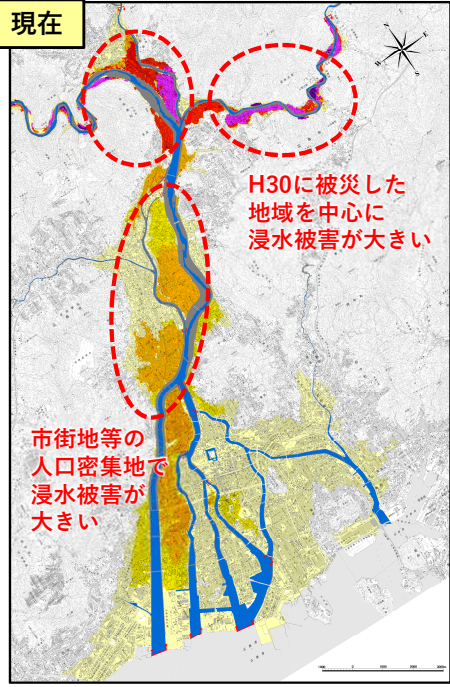
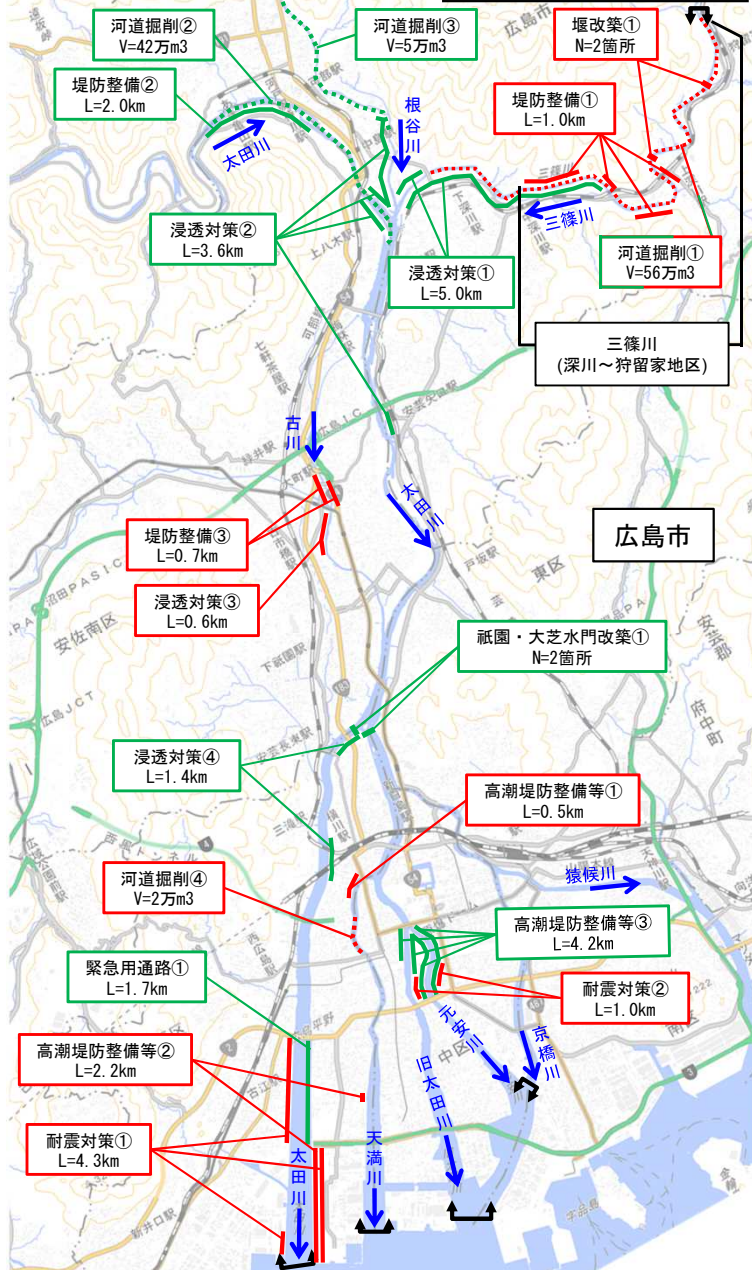
～水の都ひろしまを守る流域治水対策の推進～

短期整備（5カ年加速化対策）効果：河川整備率 約85%→約87%

【短期完了時】

三篠川深川～狩留家町地区の堤防整備、堰改築及び河道掘削を完了させることで、三篠川において平成30年7月豪雨規模の洪水でも浸水被害を軽減させることが可能。

実施箇所・対策内容



注：外水氾濫のみを想定したものであり、内水氾濫を考慮した場合には浸水範囲の拡大や浸水深の増大が生じる場合がある。

※下図については、国土地理院発行の1/25000地形図を使用
※浸水範囲は今後見直しの可能性がある

【短期整備完了時の進捗】
①上深川町～狩留家町 河道掘削 100% (1,200m3/s対応)
①深川～上深川町 堤防堤防 100%
①上深川町・狩留家町 堰改築 100%

区分	対策内容	区間	工程		
			【5カ年加速化対策】 短期(R3～R7)	中期(R8～12年) 太田川 1/80 ⇨ 1/100 三篠川 1/3 ⇨ 1/15 京川 1/4 ⇨ 1/50	中長期(R13～22年) 太田川 1/80 ⇨ 1/100 三篠川 1/3 ⇨ 1/50
高潮堤防整備等	①地区 (中庄町)	①地区 (中庄町)	100%		
		②地区 (観音町)	100%		
		③地区 (中野町～大平町、本川町～安芸町)	30%	100%	
耐震対策	①地区 (康平～観音町)	①地区 (大平町～安芸町)	100%		
		②地区 (観音町)	50%	100%	
緊急用河川敷道路	①地区 (観音町)	①地区 (観音町)	20%	100%	
		②地区 (大庄・中野町)	100%		
耐震・大庄水門改築	①地区 (大庄・中野町)	①地区 (深川～上深川町)	100%		
		②地区 (大庄・中野町)	100%		
堤防整備	①地区 (深川～上深川町)	①地区 (大庄)			100%
		②地区 (中野～中庄)	100%		
		③地区 (上深川町～狩留家町)	1,200m3/s対応：100%		1,600m3/s対応：100%
河道掘削	①地区 (上深川町～狩留家町)	①地区 (狩留家～八木)			100%
		②地区 (狩留家～中庄)			100%
		③地区 (中野～中庄)	50%	100%	
堰改築	①地区 (上深川町～狩留家町)	①地区 (大庄)	100%		
		②地区 (深川)			100%
浸透対策	①地区 (白田～八木～中野町)	①地区 (西野)			100%
		②地区 (大庄・横川町)	100%		
		③地区 (大庄・横川町)	100%		

R3 ※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

太田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

～水の都ひろしまを守る流域治水対策の推進～

戦後最大洪水等に対応した
河川の整備（見込）



整備率：87%

（概ね5か年後）

農地・農業用施設の活用



6市町村

（令和4年度末時点）

流出抑制対策の実施



5施設

（令和3年度末時点）

山地の保水機能向上および
土砂・流木災害対策



2箇所

（令和4年度実施分）

8箇所

（令和4年度完成分）

※施行中 32施設

立地適正化計画における
防災指針の作成



0市町村

（令和4年12月末時点）

避難のための
ハザード情報の整備



70河川

（令和4年9月末時点）

※一部、令和4年3月末時点

3団体

（令和4年9月末時点）

高齢者等避難の実
効性の確保



1,274施設

893施設

（令和4年9月末時点）

4市町村

（令和4年1月1日時点）

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○貯留管等の整備（広島市）

床上浸水被害の解消・軽減を図るため、貯留管（雨水幹線）及びポンプ施設の段階的な整備を行います。

貯留管の整備後は、10年確率降雨（53mm/h）の雨に対して、約7割の浸水被害を軽減する効果が見込まれます。

整備メニュー

【整備メニュー】

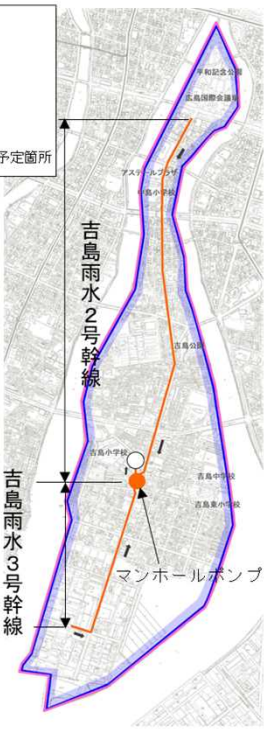
- 吉島雨水3号幹線（管径3,000mm）
- 吉島雨水2号幹線（管径3,750mm）
- マンホールポンプ

位置図



吉島地区

貯留管整備のイメージ図



被害対象を減少させるための対策

○立地適正化計画の作成・運用（広島市、府中町）

立地適正化計画制度は、都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、公共交通によるアクセスの利便性が高い区域に居住機能や都市機能を誘導するエリアを設定して、公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりに向けた取組を推進しようとするものです。

・広島市

平成31年1月に立地適正化計画を作成しており、そのうち居住誘導区域については災害危険区域や土砂災害特別警戒区域を除外した区域としています。

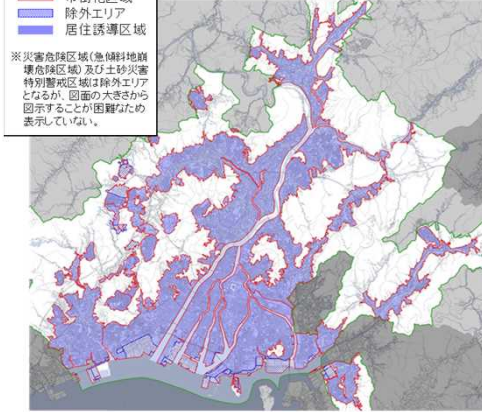
・府中町

今後、立地適正化計画の作成に向けて検討中です。

凡例

- 都市計画区域
- 市街化区域
- 除外エリア
- 居住誘導区域

【立地適正化計画作成事例：広島市】



【居住誘導区域】

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

○マルチハザード対応の 多機関連携型タイムラインの推進 （国土交通省、広島県、広島市、府中町、安芸太田町）

洪水、高潮、土砂災害のハザード別のステージ毎に関係機関がとるべき項目がわかるようタイムラインを作成しました。令和元年度から試行運用を実施し、毎年、出水後に運用実績に基づき振り返り、課題があれば改善を行っています。



マルチハザード対応の 多機関連携型タイムラインの策定

